

市立病院
だより
②



院長 國枝 保幸

【谷の医療】

地域を守る地方病院は、どこも医師確保に苦勞をしていますが。その中で、道立紋別病院は、大学（札幌医大）医局からの内科医師派遣打ち切りに端を発し、固定医が減少、現在では地域の基幹病院の役割を果たせる状況にありません。

いわゆる「地方の医療崩壊」の典型例です。

現在、道の補助を受けて新病院を建設し広域紋別病院として再起をかけていますが、やはり医師の確保が難しいようです。

当院を含め、留萌・名寄も同様に医師確保は毎年苦勞しています。日本中どこへ行っても平等に医療を受けることが出来るというこの国の神話は今や崩れつつあるわけです。

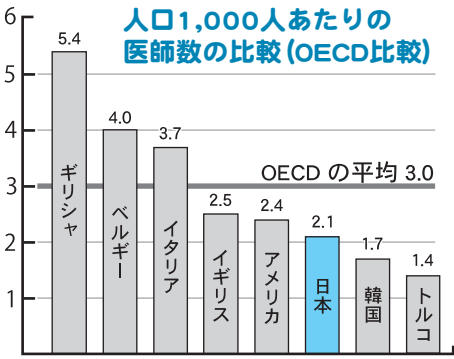
道北医療圏の中で紋別の次に厳しい状況にあるのが札幌・旭川から遠方に位置する市立稚内病院だと言えます。

【医療の崩壊】

医療崩壊という言葉が生まれたきっかけは平成16年に始まった新臨床研修医制度でした。

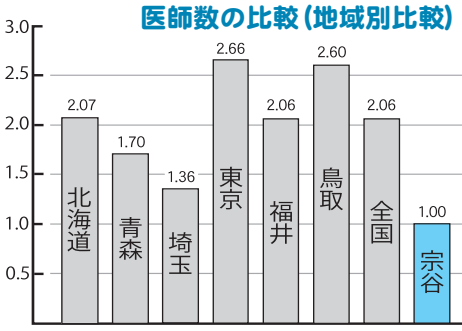
総合的に患者を診ることが出来る医者を養成するために導入されましたが、これを境に大学の医局に入るのが当たり前だった医師の「たまご」たちが、都会の大病院に集まってしまったわけです。そして大学医局の医師はいなくなりました。

医療崩壊の始まりです。OECD加盟国（いわゆる先進国）比較では、人口1,000人あたりの医師数は先進諸国は約3人、日



本は約2人と、先進国の中で比較すると明らかに少ないのが現状です。では日本国内はどうかと言うと、北海道は全国平均1,000人あたり2人程度となつていますが、面積の広さを考えると相対的には医師が少ないということになります。

人口1,000人あたりの医師数の比較 (地域別比較)



人口約7万人の住民が暮らし、そこに約70人の医師がおりますから、概算すると人口1,000人あたり医師1人の計算になります。そして宗谷で働く医師の半数は市立稚内病院の医師ということになるのです。1人の医師にかかる負担もその分大きくなるわけです。（次号につづく）

市立稚内病院庶務課
2312771

「臨時福祉給付金」
「子育て世帯臨時特例給付金」
No.2
No.1

給付金に関する一般的な問い合わせ
厚生労働省専用ダイヤル
0570-03711
92
本市の問い合わせ
臨時福祉給付金支給事業・子育て世帯臨時特例給付金支給事業推進本部
2316201

国では、平成26年4月に消費税が5%から8%へ引き上げたことに伴い、所得の低い方や子育て中の方への負担を考慮し、給付金の支給を決定しました。

市では、6月に市民税が決定した後の7月以降に、申請受付を開始できるように準備を進めています。

給付金の種類と対象者は次のとおりです。

臨時福祉給付金	子育て世帯臨時特例給付金
<p>対象者／ 平成26年度分市民税（均等割）が課税されていない方</p> <p>給付額／ 支給対象者1人につき1万円</p> <p>※支給対象者が老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金、児童扶養手当、特別障害者手当の受給者などの場合は、5千円を追加します。</p>	<p>対象者／ 平成26年1月分児童手当受給者で平成25年中の所得が児童手当の限度額に満たない方</p> <p>給付額／ 平成26年1月分児童手当の対象児童1人につき1万円</p> <p>※公務員の方で既に勤務先から申請書、受給者証明書を交付された方は、申請時期まで保管してください。</p>

給付金を装った「振り込め詐欺」にご注意を!!

現時点で市から支給に関する連絡を行うことはありません。給付金を装った「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」にご注意ください。

鳥インフルエンザウイルスの感染予防について

鳥インフルエンザに感染しないために、念のため次のことに注意してください。

- 衰弱または死亡している野鳥、その排泄物には直接触れないでください。もしも、触れた場合は、速やかに「手洗い」「うがい」をしてください。
- 特に子どもは、興味から野鳥に近づくおそれがありますので、必ず注意してください。
- 野鳥との接触後、発熱などの健康状態に異常があった場合は、速やかに医療機関を受診してください。

日常生活において、過度に心配する必要はありませんので、冷静な対応をお願いします。なお、人への感染は、東南アジア等で報告されていますが、国内での報告はありません。

～お願い～

野鳥が大量に死んでいるのを見つけた時や原因が分からないまま次々と死んでしまうなど、鳥の異常を発見した場合は、ご連絡ください。

問い合わせ／
宗谷総合振興局環境生活課 33-2922
市農政課農林整備グループ 23-6476